第1部

未来はなぜ広島から生まれるのか ― 次世代の変革者たちの挑戦



人と人がつながり、広がっていく

―なぜ広島で挑戦するのですか？

谷口氏　広島では、多くの方がお互いを応援し合いながら挑戦を続けています。広島には応援文化があり、人と人との距離が近いのが魅力です。

久保（宏）氏　広島にUターンすることで、あらためて風景の美しさや人とのつながりなど、広島は素晴らしい場所であることに気づきました。



「なぜ世界は平和にならないのか？」という問いを持ち続けています。

特定非営利活動法人
PEACE CULTURE VILLAGE
専務理事　**住岡 健太** 氏



広島には持続可能なビジネスに挑戦できる環境が整っています。

株式会社エイトノット
代表取締役CEO
木村 裕人 氏

住岡氏　世界に行くと、誰もが広島の名を知っています。世界は広島の声を待っている、広島だからこそ挑戦できることがある、と思います。

波多間氏　広島は昔から製造業が盛んです。その広島をデジタルで盛り上げたい、と考えています。

―広島からどんな未来を生み出したいですか？

谷口氏　ピースメモリアル・シティからピースクリエイティブ・シティへ、過去を大事にしながら未来を創造する人を増やしていけたらと思います。

久保（宏）氏　食べることは生きることです。牧場経営を通じて豊かな都市づくりに貢献したいです。

「面白い！」は正義です。挑戦する若い人たちに勢いを感じます。

株式会社モルテン
代表取締役社長 最高経営責任者
民秋 清史 氏



新しい産業を育成し、広島を人が集まるまちにしていかなければなりません。

株式会社
ひろぎんホールディングス
代表取締役会長
部谷 俊雄 氏



挑戦する人たちを面白がる大切さ

―挑戦する人を育むためには何が必要ですか？

民秋氏　私は事業家ですから、そのまちに産業がどれだけあるかは重要な要素だと考えています。まずは生活基盤がしっかりしていてこそ「挑戦したい」と思う人が集まり、クリエイティブな発想も生まれやすくなるでしょう。

部谷氏　産業、観光、スポーツなど、広島は本当に魅力とポテンシャルにあふれていると私も感じます。また、若い人たちの活躍も頼もしく見ています。その個々の力をまとめ、連携することで新たな価値を創造していかなければなりません。



―10年後の広島、そして日本の未来をどう描いていますか？

民秋氏　「世界で勝負する」という視点に立てば、日本を再びハードウェア大国に復活させたいという思いがあります。ハードウェアは、ソフトウェアやAIなどさまざまなものを内包できますから、そこを元気にすることが効果的だと思います。

久保（雅）氏　ビジネスにおいて今やAIは欠かせない要素ですが、最終的にものをいうのは「人」です。AIを上手に活用しながら、横のつながりや幅広い人脈といったものを強みに、広島はどんどん発展していくと信じています。

部谷氏　これまでリスクは排除されてきましたが、これからはリスクを取りながらどうやって利益を出すか、という発想が求められます。そのためには既存の組織も変わっていく必要があります。

横田氏　異なるものが集まることで創造性が発揮されます。そうやって新たなものが生み出されるコミュニティが地方にある、という国のかたちであってほしいと願っています。皆さん一緒に、広島をそういう最先端のまちにしていきましょう。



パネルディスカッション　in EIKEI TOP





つながることで、思いもかけない大きなことができるはずです。

株式会社DoTS
代表取締役社長
谷口 千春 氏



木村氏　広島には有人離島が多く、船の自動運転技術に取り組む当社では、課題発見から社会実装まで一気通貫に行えるメリットがあります。



住岡氏　戦時下の国や地域から来た方をアテンドすることもあるのですが、希望のまち広島のメッセージを発信し続けていきたいです。

波多間氏　広島は技術のまちだと思います。ものづくり2.0のような製造業を活性化する取り組みとあわせて、スポーツ観戦をより楽しめる技術開発も進めていきます。

木村氏　広島で社会実装した水上自動運転技術を、世界へ持っていきたいと考えています。

生まれ育った広島を再発見するほどに愛着がわいてきます。

砂谷株式会社
取締役副社長　**久保 宏輔** 氏



毛利元就が活躍したころから広島はエネルギーにあふれています。

株式会社ビーライズ
代表取締役CEO　**波多間 俊之** 氏



久保（雅）氏　広島は豊かな自然、スポーツなど「宝の山」です。若い人たちが熱量を持って挑戦したいと思える題材がいっぱいあります。そこで挑戦する人と人との接点をいかに作るか、ということが大事になってくると思います。

横田氏　チャレンジする人たち、あるいは新しいものやサービスを、周りが面白がって「応援しよう」と思う土壌も重要ではないでしょうか。広島にはそれがありますし、そういうものを見えるようにしていくのも大事だと考えています。

ほかの日本の都市と比べても、広島はまれに見る魅力的なまちです。

株式会社
サンフレッチェ広島
代表取締役社長
久保 雅義 氏



首都圏と地方の関係をアップデートさせていきたい、と考えています。

広島県知事
横田 美香 氏



詳しい内容は書籍をご覧ください



【関連書籍】
MIT Technology Review［日本版］
特別編集
ポスト都市時代の社会デザイン
社会実装都市 ひろしま
発売日：2026年5月29日
地方にこそ、実践の場がある！新たなビジネスの種を社会実装した事例を紹介

SDC insights
August 2026

第2部

未来はなぜ広島で育つのか ― 共創が育む地域の力